

令和5年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立小池小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・「スクールタクト」でフォトランゲージを活用したことで、クラス全体で情報を共有し、根拠や理由を明確にしてから課題を設定する姿が見ることができた。
- ・段階的に製作活動を設定したことで、基本的な技能の定着が見ることができた。

(2) 課題

- ・ICT機器を活用して学習内容を共有し、学習をさらに深められるようにしていく。
- ・前年度、コロナ禍で調理実習が十分にできなかったため、安全に気をつけて目的意識を持ち、確実に知識・技能が定着するようにする。

2 授業改善のポイント（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○技術の定着のため、段階的な学習を設けるようにする。 ○知識・技能を主体的に活用するため、学校での実践にとどまらず家庭生活の場面の中での活動を設定するようにする。	○実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題に取り組む力を養えるようにする。	○自分の学びを定期的に振り返り、目的意識を持って学習に取り組めるようにする。 ○既習事項の確認を丁寧に行い、既習事項の学習を活用しながら取り組めるようにする。